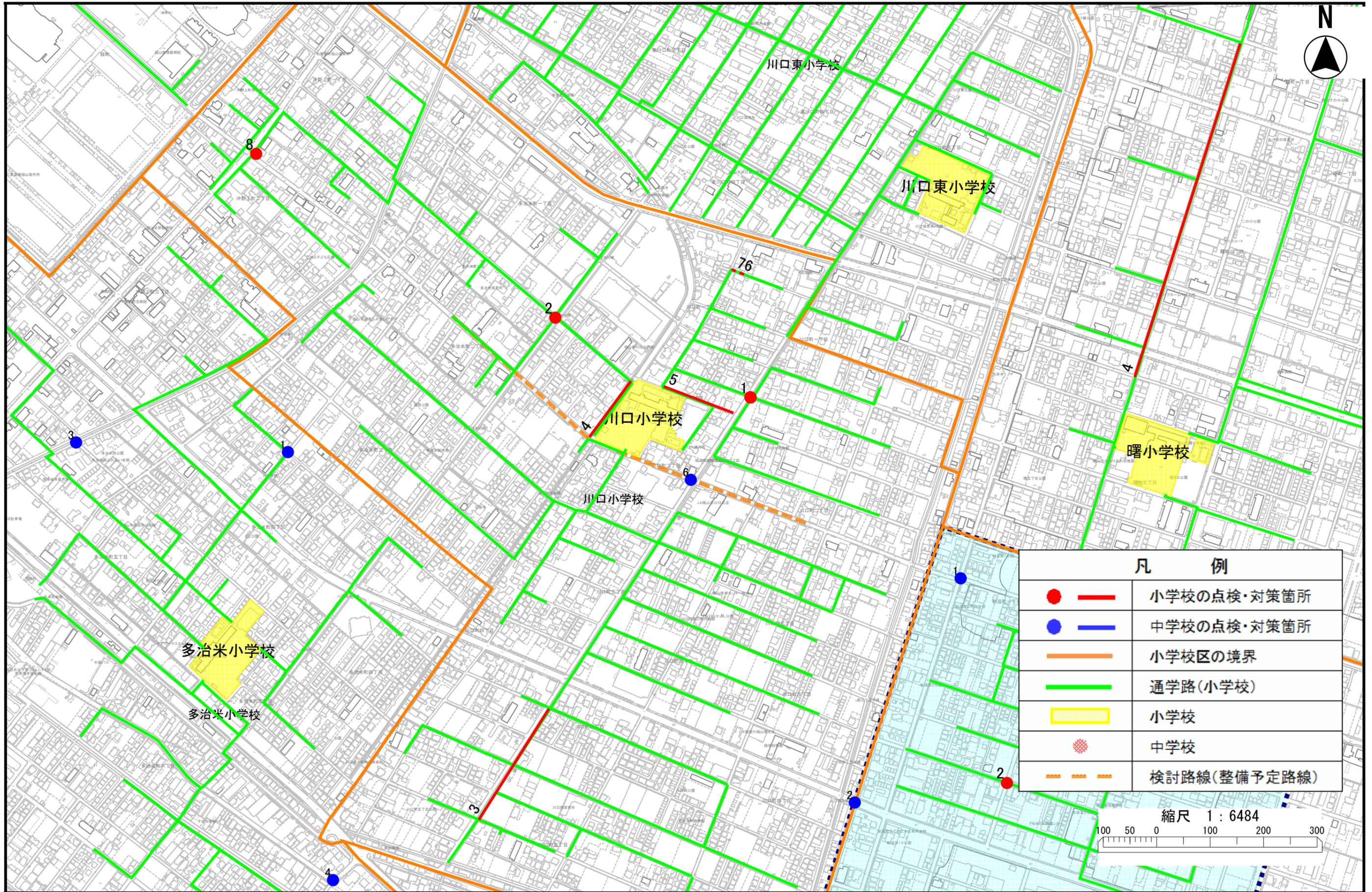
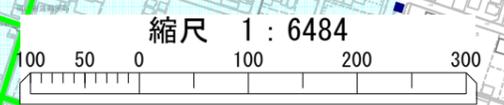


川口小学校



凡 例	
	小学校の点検・対策箇所
	中学校の点検・対策箇所
	小学校区の境界
	通学路(小学校)
	小学校
	中学校
	検討路線(整備予定路線)



学校名	位置図 番号	通学路 点検年度	危険内容	通学路対策予定内容/できない理由	対策状況 ステータス	備考
川口小	1	2022	交通量が多く、車の速度も速い。 (特に朝の時間帯)	【警察】 横断歩道の修復 規制標示の修復 【市】 水路の蓋掛け ラバーポールの設置 転落防止柵の設置	全て対応完了	
川口小	2	2022	交通量が多く、車の速度も速い。 西側からの通行では見通しも悪い。	【警察】 横断歩道の修復 規制標示の修復 【市】 路面標示（横断児童あり）の設置	全て対応完了	
川口小	3	2022	交通量が多く、車の速度も速い。 人数が少ないため、児童の姿が車内 から目につきにくい。	【警察】 規制標示（30 k mを意識させる） の新設	全て対応完了	
川口小	4	2022	転落防止柵の高さが低く（実測値 800mm）、児童が転落する可能性が ある。	【市】 転落防止柵の更新	対策内容決定	転落防止柵の更新 (80cm ⇒ 110cm)
川口小	5	2022	水路に、転落防止柵が設置されてい ない。 小学校に隣接しており、危険度が高 い。	【市】 転落防止柵の設置	全て対応完了	

学校名	位置図 番号	通学路 点検年度	危険内容	通学路対策予定内容/できない理由	対策状況 ステータス	備考
川口小	6	2022	水路に転落防止柵が設置されていない。	【市】 転落防止柵の新設	対策内容決定	
川口小	7	2020	側道に鉄板が敷いてあるが、児童がつまづいてケガをする恐れがある。深い側溝があり、危険である。鉄板がかけてあるが、（住宅の完成状況により）側溝への転落防止対策が必要である。	【市】 転落防止柵の設置（地域の上承を得た後）	対策内容決定	2020年度(令和2年度)からの継続[点検箇所番号6] 居住者との協議が必要
川口小	8	2018	交通量が多く、車のスピードも出ている。	【市】 外側線の引き直し	対応中	2018年度(平成30年度)からの継続[2020点検箇所番号8]